

## 平成16年度 高分子学会賞を受賞 ～「日石LCフィルム」シリーズの技術が評価～

記者各位

当社(社長:渡 文明)は、「液晶ディスプレイ用液晶性高分子フィルムの開発」の実績に対し、世界最大の高分子関連学会である高分子学会から、平成16年度高分子学会賞を受賞しましたのでお知らせいたします。

これは、液晶性高分子の特徴を活かした光学機能を有する液晶フィルムを、「日石LCフィルム」シリーズとして世界で初めて工業化に成功したことなどの業績に対して、社団法人高分子学会より同賞を受賞したものです。

社団法人高分子学会は我が国の高分子に関する研究分野を代表する学会で、高分子科学や技術に関する独創的かつ優れた業績を挙げた学会会員を対象として、その功労を顕彰することを目的に同賞が制定されており、過去にはトヨタ自動車株式会社や富士写真フィルムなどのいずれも画期的で優れた技術研究に対して同賞が贈られています。

当社は、行動規範として「New Ideas」を掲げておりますが、今後もたえず新しい発想で未来に挑戦し、ビジネスを創造することで、人々から最も支持される総合エネルギー企業を目指してまいります。

### 「日石LCフィルム」シリーズとは

「日石LCフィルム」シリーズとは、当社が世界に先駆けて開発を行った高分子液晶フィルムであり、当社の持つ高い技術によりはじめて実現できた画期的な光学フィルムです。同製品を液晶ディスプレイに組み込むことにより、斜めから見たときの色変わりを抑えたり、画面をよりくっきりと見やすくできるなどの特徴を持っており、液晶ディスプレイの価値を飛躍的に高める効果があります。世界的に携帯電話はカラー化・高画質化の流れにあり、同製品のニーズは非常に大きく、現在世界のカラー画面型携帯電話の約6割に採用されています。

### 当社の取組み

当社では、上述の研究開発を1988年から行っており、1995年には、「日石LCフィルム」の製品名で、世界初の光学用液晶フィルムとして販売を開始しました。世界的な需要の増加に伴い、1995年から新日石液晶フィルム株式会社(当社100%出資子会社、社長:栗田 隆夫)の辰野工場(所在地:長野県上伊那郡)にて、2005年春から新日石液晶(蘇州)有限公司(当社100%出資子会社、総経理:向井 潤)の中国・蘇州工場(所在地:中国江蘇省蘇州市)にて同製品を生産しております。



### 概要

#### 1. 受賞概要

(1)受賞テーマ:「液晶ディスプレイ用液晶性高分子フィルムの開発」

(2)受賞者:

1)真崎(まざき) 仁詩(ひとし)

研究開発本部 中央技術研究所 情報化学材料グループ チーフリサーチャー

2)松本 卓也

研究開発本部 中央技術研究所 情報化学材料グループ シニアスタッフ

3)瀧川 維樹(しげき)

新日石液晶フィルム株式会社 辰野工場 副工場長

4)豊岡 武裕

研究開発本部 中央技術研究所 情報化学材料グループ グループマネージャー

5)伊藤 宏之

研究開発本部 中央技術研究所 研究企画業務グループ 研究顧問

(3)受賞式：2005年5月26日(木) 第54回高分子学会総会にて

2. 新日石液晶フィルム株式会社の概要

3. 新日石液晶(蘇州)有限公司の概要

(1)所在地：東京都港区西新橋1-3-12

(2)設立：2002年3月29日

(3)資本金：75百万円

(4)業務内容：LCフィルムの生産および販売

(5)生産能力：120万m<sup>2</sup>/年(同社辰野工場)

以上